

ウクライナのインジェクションキットメーカー、リタキモデルキットから新商品の1/144 Tu-22M3 バックファイアC ミサイル爆撃機のご案内です。キットは**新規金型**インテークと機首パーツを含んだ234個のプラスチックパーツに173個のエッチングパーツと塗装マスクシール、3Dプリンター製アフターバーナーと18個のFAB-250爆弾、3種ウクライナ空軍デカールが付属しています。主翼は可動式で、インテーク内部ランプの角度は選択可能、3種類の武装オプション(Kh-22 長距離対艦ミサイル x 2, Kh-15短距離対地ミサイル x 4又はFAB-250無誘導爆弾 x 18)が付属しています。完成時には全長約295mm、全幅(主翼を最大に広げた状態)約238mmとなります。この機会に是非ご検討をお願いします。



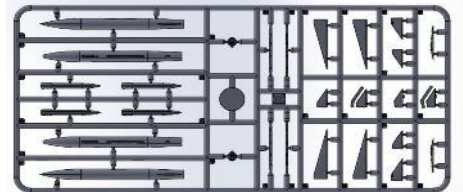
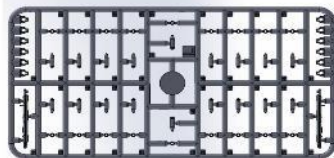
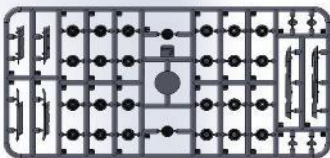
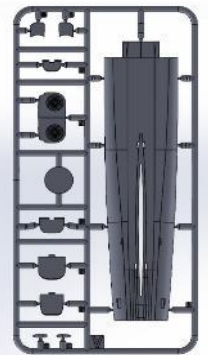
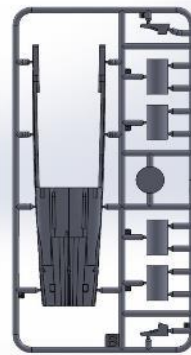
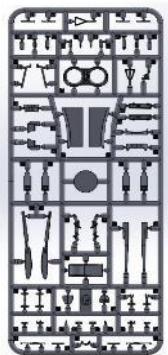
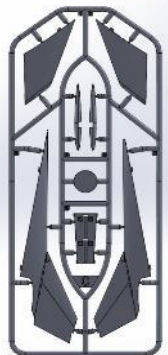
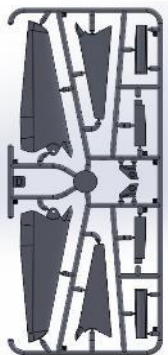
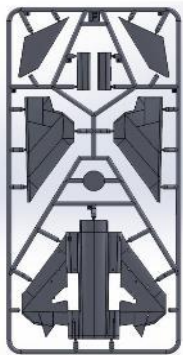
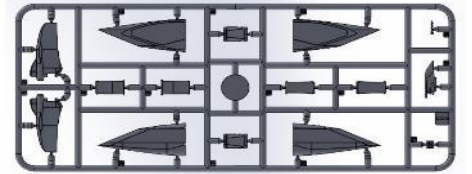
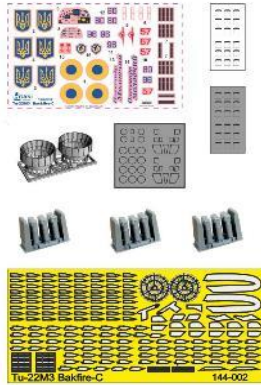
実機諸元：・全長：42.46m・全幅：34.28m・エンジン：クズネツォフNK-25 ターボファンエンジン x 2・乗員：4名・最大速度：マッハ 2.05・自衛武装：GSh-23 23mm機関砲 x 1

品番	品名	Code	税抜 小売価格	御注文(個)
LMK144002	1/144 Tu-22M3 バックファイアC ミサイル爆撃機	4571628235755	¥10,800	NEW!

※メーカー都合により入荷予定月と実際の商品仕様が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

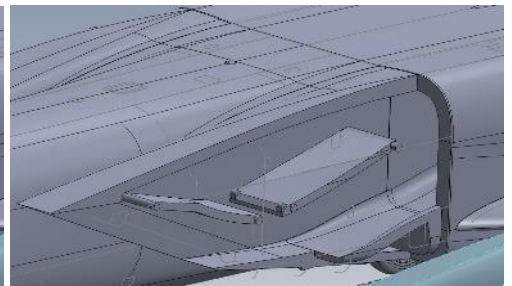
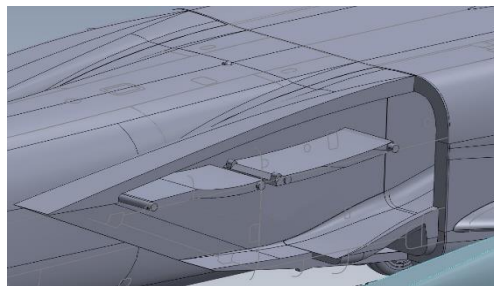
<b>ご注文締切 月 日( )</b>		
貴店名	問屋様名	
こちらの注文書は <a href="http://beavercorp.jp">http://beavercorp.jp</a> よりPDFでダウンロードが可能です		(株)ビーバーコーポレーション

## 商品補足



インジェクションパーツの構成(CGイメージです) ↑

インテーク内部ランプ  
の角度は選択可能 ⇒



- ・新規金型パーツによりTu-22M3バックファイアCを再現
- ・3種ウクライナ空軍 デカールが付属
- ・主翼は可動式、インテーク内部ランプの角度は選択可能
- ・3種武装オプションが付属しています: Kh-22 長距離対艦ミサイル x 2、Kh-15短距離対地ミサイル x 4又はFAB-250 無誘導爆弾 x 18
- ・塗装マスクシール付属

Tu-22Mは冷戦時代にソ連のツポレフ設計局で設計・製造された中距離爆撃機です。本機は超音速、可変翼、長航続距離を特徴とし、ソ連では「ミサイル爆撃機」に分類されました。本機は現在でもロシア連邦により運用されています。Tu-22MのMはロシア語の「発展型」の頭文字で、Tu-22の発展型であることを示しています。NATOはTu-22Mに「バックファイア」のNATOコードを割り当てました。9機が製造された先行試作機であるTu-22M0が1969年8月に初飛行すると、1971年には前生産型Tu-22M1「バックファイアA」が初飛行し、各種開発試験・兵装試験・運用評価の結果、良好な性能を発揮し量産が決定しました。1983年には改良量産型であるTu-22M3「バックファイアC」が登場しています。